



オクスラド通信

第4号
2017.2・3

学校法人 プール学院 法人本部 オクスラド基金 募金室

〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31 TEL (06)6741-7005 FAX (06)6731-2431
E-MAIL: bokin@poole.ed.jp

オクスラド通信 第4号をお届けします。

皆様の温かいお祈りとともに、オクスラド基金へのご協力をいただきありがとうございます。一昨年夏に創刊をいたしましたオクスラド通信ですが、今回の第4号は、お支えの中実施をいたしました3部門(中学・高校、大学・短大、法人・学院)の活動報告を掲載させていただきます。ぜひお読みいただき感想とご意見をいただければ幸いです。



●委員長

坂本 スミ子 (石井寿美子) 高64回生

●副委員長

- 杉山 修一 (学校法人プール学院理事長)
- 鈴木 光子 (一般社団法人 POOLE 理事長 (プール学院同窓会))
- 益岡 淳一 (プール学院大学・短期大学部後援会長)
- 奥井 浩子 (プール学院中学校・高等学校後援会長)
- 山下 なほみ (プール学院中学校・高等学校PTA会長)
- 蔵田 實 (プール学院大学・短期大学部学長)
- 内海 伸晃 (プール学院中学校・高等学校長)
- 加藤 明宏 (学校法人プール学院法人事務局長)
- 成岡 宏晃 (プール学院中学校・高等学校チャブレン)

●実行委員

- 古川 和子 (一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会))
- 大塚 陽子 (一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会))
- 竹原 夕子 (一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会))
- 五十嵐 よし子 (プール学院大学同窓会ミヅバ会)
- 八野 章 (プール学院大学・短期大学部後援会)
- 上原 ゆり (プール学院大学・短期大学部後援会)
- 宮澤 喜代美 (プール学院中学校・高等学校後援会)
- 青木 多喜子 (プール学院中学校・高等学校PTA副会長)
- 植野 雄司 (プール学院大学・短期大学部)
- 赤土 壽典 (プール学院大学・短期大学部)
- 藤井 竜平 (プール学院中学校・高等学校)
- 楠原 博次 (学校法人プール学院)

ご支援に心から感謝申し上げます!!

オクスラド基金から、各々の部門への活動に対してのご支援をいただき、ありがとうございました。ご支援をいただき実施いたしました各々の事業につきましての一部をご紹介します。報告と感謝とさせていただきます。

中学・高校部門

タイ ボランティア・スタディツアーに参加して

高Ⅲ A組 亀井 萌

私がなぜこのツアーに参加しようと思ったかという、ずっと行きたいと思いつつ、なかなか勇気が出ず参加していませんでした。しかし高校3年生になり、このような貴重な経験はもうないだろうと思い参加しました。私はタイに一度も行ったことがなかったし、タイ語もまったく喋れないので、申し込んだ時は楽しみな気持ちというよりは、不安な気持ちの方が大きかったです。ですが行く前の準備でタイのことをいろいろ知り、行く直前にはすごく楽しみになっていました。私たちが訪れたタイのスリンという場所は、飛行機でタイに着いてから、まだバスで7時間以上もかかる遠い場所ですごく驚きました。私は初めタイの子どもたちにどうやってコミュニケーションを取ればいいのか分からず、すごく戸惑いました。ですが一緒にゲームをしていくうちに打ち解け、自然に笑いあえるようになりました。

私はボランティアとは、私たちが相手に与えることと思っていましたが、このタイボランティア・スタディツアーに参加し、ボランティアとは私たちが相手からたくさんのもをもらっていることに気づきました。物事には多面性があるということにより強く感じるようになり、改めて参加して良かったと強く思いました。学校のオクスラド基金を使わせていただいて、このスタディツアーができていくことを知って感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

【タイ ボランティア・スタディツアー2016 概要】

- 日程: 2016年7月29日(金)～8月4日(木)
5泊6日および機中1泊
- 訪問先: タイ国東北部(イサーン地方)スリン
- 参加者: 生徒8名、教員2名
および現地ガイド(女性)1名
- 目的: スリンの奨学生たちとの交流
スリン市内の高校生との交流プログラム
スリン郊外の村訪問



オクスラド基金について

はじめに

英国聖公会の宣教師で「東洋女子教育協会」から派遣された、ミス・オクスラドが1879年（明治12年）6月2日に大阪川口居留地4番の自宅で女学校を設けたのが、プール学院のはじまりです。2019年に140周年を迎えるにあたり、本学院の歴史の歩みを確認しつつ、使命の実現に向けて、創立者名を冠とする基金を発足させ、創立150周年に向けてのさらなる発展充実の礎といたします。

目的と使途

創立150周年に向け、新たな発展を目指すための礎として、以下の目的と使途を考えています。

- * 教育研究の支援：勝山キャンパス（中学校・高等学校）の保守と設備の充実、泉ヶ丘キャンパス（大学院・大学・短期大学部）の施設整備と改修をし、快適な教育環境をめざします。
 - * 特別活動の支援：学生・生徒のボランティア活動やクラブ活動のより一層の積極的な活動をめざします。
 - * 奨学生への支援：学生・生徒への奨学資金の充実をおこない、学びの支援をおこないます。
- 使途につきましては、オクスラド基金規程に基づき、オクスラド基金委員会で決定します。

目標

10億円

期間

2013年6月2日（134周年創立記念日）～2029年度末（150周年）
 《第1期：2013年6月2日～2019年6月1日》
 《第2期：2019年6月2日～2029年度末》

募金の方法について

● 個人の皆さまへ

[ご入金方法]

以下の方法によりご入金をお願いいたします。

① 銀行振込

銀行名：三菱東京UFJ銀行 今里支店

口座番号：普通預金 No. 1136329

口座名義：学校法人 プール学院

② 郵便振替

口座番号：00980-6-95144

加入者名：学校法人 プール学院

③ インターネットのご利用

中学校・高等学校および、大学・短期大学部のホームページからクレジットカードでご寄付がいただけます。

④ その他

直接にご持参いただくこと、またご自宅等へお伺いすることも可能です。

[寄付金の免税措置について]

寄付金の額が2,000円を超える場合には、その超える金額の40%相当額（所得税額の25%を限度）を個人の所得税額から控除ができます。詳しくは募金室までお問い合わせください。

● 法人の皆さまへ

- * 専用の振込用紙がございますので、誠にお手数ですが、募金室までご連絡をお願いいたします。
- * 寄付金全額を損金に算入できます。

◆ 遺贈によるご寄付について

オクスラド基金へのご寄付は、不動産・株式等の現物でも譲渡所得が非課税となります。

遺贈として本基金にご寄付をお考えの方は、募金室までお問い合わせをお願いいたします。

信託銀行等のご紹介も可能です。

◆ 私立の学校にとり、「募金」は教育活動の源泉です

「大学教育60周年記念募金」「勝山校舎建築募金」につきまして、多くの方々のお祈りとご寄付をいただき終了をいたしました。心から感謝申し上げます。

プール学院の「募金」は、入学時にお願いをいたしております「教育振興募金」と年間を通じての募金として、「オクスラド基金」の二つとなります。何卒趣旨をご理解いただき、積極的なご寄付をお願い申し上げます。

何かお気づきの点などがございましたら、誠に恐縮でお手数をおかけしますが、下記までご連絡を頂ければ幸いです。
 なお、ご寄付により本学が取得しました「個人情報」につきましては、本基金に関する業務（お礼状・領収書の送付、ご寄付芳名録作成等）にのみ利用させていただきます。

オクスラド基金のご報告

ご確認のお願いを申し上げます

ご寄付の状況のご報告にあたり、ご確認とともに以下をご留意くださいますようお願い申し上げます。

* 下記「オクスラド基金受入状況報告」は、発足から本年1月15日までにご寄付（ご入金）をいただいた件数・金額を掲載させていただいております。

* ご芳名につきましては、前回まで（2014年～2016年）と同様の分類（申込書に記載）に基づき、夏に発行予定のオクスラド通信第5号にて、ご掲載をさせていただく予定をしております。

* ご掲載方法の変更（辞退・掲載希望等）につきましては、お手数でございますが、5月末までにご連絡をお願い申し上げます。

オクスラド基金受入状況報告

2017. 1. 15. 現在（単位：件、円）

期 間	2015年3月31日までの受入		2015年度受入		2016年4月1日～ 2017年1月15日までの受入		合 計		参考（申込予約）	
	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額	入金件数	金額	未入金件数	金額
1. 保 護 者	98	4,490,520	38	1,908,520	26	698,490	162	7,097,530	1	10,000
中学・高校保護者	86	4,363,520	36	1,888,520	21	628,490	143	6,880,530	0	0
大学・短大保護者	12	127,000	2	20,000	5	70,000	19	217,000	1	10,000
2. 教 職 員	137	9,920,202	56	3,354,100	24	3,237,000	217	16,511,302	2	160,000
教職員（現職）	73	2,984,232	26	1,575,100	10	1,980,000	109	6,539,332	1	10,000
教職員（旧職）	64	6,935,970	30	1,779,000	14	1,257,000	108	9,971,970	1	150,000
3. 同 窓 会	221	7,330,349	91	3,769,155	50	2,108,593	362	13,208,097	1	2,000,000
本部同窓会	176	6,117,349	68	3,247,155	40	1,204,250	284	10,568,754	0	0
ミヅパ会	42	1,143,000	22	492,000	9	829,000	73	2,464,000	1	2,000,000
支部など	3	70,000	1	30,000	1	75,343	5	175,343	0	0
4. 後援会（中学・高校）	23	1,268,866	9	160,000	7	1,248,720	39	2,677,586	0	0
5. 教会関係	4	660,000	0	0	1	10,000	5	670,000	0	0
6. 役員・評議員	18	2,390,000	3	140,000	4	95,000	25	2,625,000	0	0
役員・評議員（現職）	13	1,340,000	2	40,000	3	65,000	18	1,445,000	0	0
役員・評議員（旧職）	5	1,050,000	1	100,000	1	30,000	7	1,180,000	0	0
7. 企 業	5	422,000	5	590,000	1	500,000	11	1,512,000	0	0
8. そ の 他	15	312,130	10	180,803	8	213,682	33	706,615	0	0
合 計	521	26,794,067	212	10,102,578	121	8,111,485	854	45,008,130	4	2,170,000

お願いを申し上げます。

今年の夏には、オクスラド通信第5号をお届けさせていただく予定でございます。
つきましては、内容につきましてのご意見ご感想等をお願い申し上げます。

大学・短大部門

第6次 東日本大震災 ボランティア報告

全校児童108人の7割に当たる74人が死亡・行方不明になった石巻市の大川小学校跡地では、実際に被災された女性の方から貴重な話を伺い、テレビや新聞からでは伝わらない実際の大川小学校を目の当たりにし、当時の津波の大きさや恐ろしさ、命の尊さを考えさせられました。また、橋浦保育所では、子どもたちに絵本の読み聞かせを行い、じゃんけん列車をしました。子どもたちには楽器の演奏と歌を披露してもらいました。子どもたちのきらきらした瞳に接して時間を忘れるほど楽しみました。

宮城県気仙沼にあるリアス・アーク美術館に行きました。この美術館は、災害被害の実態を記録調査し、復旧・復興活動において有効に活用できるようにまとめられています。震災が起こる前と後の道路、学校の外観や教室の中の様子などが展示されていました。言葉が出ないほど悲しくなったことが忘れられません。いつもと変わらない生活の中でいきなり起こった地震や津波はたくさんの人々を悲しみに落とし入れました。

限られた時間ですが、実際に現地に行き、自分たちの目で感じる事ができたことはとても貴重です。何よりも強く感じたことは、“あたりまえ”が続くことがどれほど幸せかということです。だからこそ、今という時間を大切に生きたいです。

末筆ながら、オクスラド基金からの支援でこのような活動が引き続き行われますように願っております。よろしくお問い合わせ申し上げます。

【第6次 東日本大震災 ボランティア 概要】

日程：2016年8月22日（月）～8月28日（日）
7泊8日

訪問先：岩手県一関市と宮城県仙台市 周辺

参加者：学生9名、教員他6名

目的：震災後5年を経てボランティア活動の減少が続く中、未だ復興がなされていない状況を体験しつつ、本学が築いてきた関係の継続を行なう。



法人・学院部門

学院資料室の調査報告

この度、オクスラド基金からの支援を受け、「プール学院資料室の整理調査」を行なうことができ、ありがとうございました。

効率や直ぐの結果を求める世の中、歴史資料の大切さやその保存に費用をかけることに疑問を持つ風潮が蔓延しているといっても過言ではありません。そのような中において、今回の専門家による、本学院の137年の歩みの保管状態の確認と今後の資料保存の方向性を示すことができましたことに、感謝申し上げつつ、成果等につきましてご報告を申し上げます。



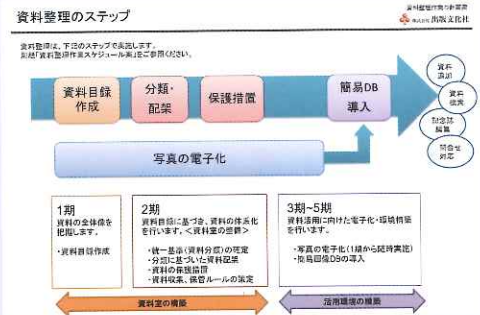
【資料室調査 概要】

調査期間：2016年9月1日～11月上旬

委託先：株式会社 出版文化社

納品物：調査報告書、資料室調査目録、資料室配架図、資料分類案、資料整理作業スケジュール案

◎以下は調査報告書より一部抜粋



学校法人 プール学院

プール学院中学校・高等学校・法人本部

〒544-0033 大阪市生野区勝山北1-19-31
電話 (06) 6741-7005(代) F A X (06) 6731-2431
ホームページ <http://www.poole.ed.jp>

プール学院大学・プール学院大学短期大学部

〒590-0114 堺市南区横塚台4-5-1
電話 (072) 292-7201(代) F A X (072) 293-5525
ホームページ <http://www.poole.ac.jp>

一般社団法人 POOLE (プール学院同窓会)

〒544-0033
大阪市生野区勝山北1-11-43 (プール学院会館内)
電話 (06) 6715-0820 F A X (06) 6710-4410
ホームページ <http://www.poole-obog.com/>

大阪府内の聖公会関連学校

学校法人 トリストラム学園 プール幼稚園

〒546-0023 大阪市東住吉区矢田3-2-18
電話 (06) 6698-7700 F A X (06) 6698-7290

桃山学院大学

〒594-1198
和泉市まなび野1-1
電話 (0725) 54-3131

聖バルナバ助産師学院

〒543-0032
大阪市天王寺区細工谷1-3-18
電話 (06) 6779-1675

桃山学院中学校・高等学校

〒545-0011
大阪市阿倍野区昭和町3-1-64
電話 (06) 6621-1181

博愛社学園幼稚園

〒532-0028
大阪市淀川区十三元今里3-1-72
電話 (06) 6302-2095